

令和6年度都立竹早高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	・「書くこと」の指導の充実 ・「話すこと／聞くこと」「対話的で、深い学び」の指導の充実	・学習内容の精選と目的について科内で確認 ・基礎事項の定着を目指す授業の実践	高度な読解力を育成するとともに、授業において書く機会を増やし、ペアワークやグループワークを通じシェアしあうことで深い学びにつなげる
地歴公民	「社会事象」に関する興味・関心を深める学習活動の充実	・地理的、歴史的、公民的問題について考察する態度を養うための教材開発 ・大学入学共通テスト問題分析会を実施	発表学習などを通して社会的問題に関する考察を深める
数学	自らの考えを数学的な表現を用いて簡潔・明瞭・的確に表現する力の育成	問題解決の過程において、論理的に考え判断し、それを簡潔、明瞭、的確に表現する活動を重視した教材の開発や授業実践	論理的に考え表現した内容について、自ら問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価、改善したりしようとする活動の実施
理科	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実	・事象を科学的に捉え、問題解決を見いだせる教材の開発 ・問題解決の過程において、科学的に考察する活動を重視した授業を実施	大学、企業などの研究機関と連携して、探究的な学習を深めるとともに、授業外のフィールドワークやワークショップを実施する
体育	・「基礎体力」の強化 ・自ら運動をする場面の充実	毎時間に補強運動を取り入れることで、個々の基礎体力の強化を図っていく	グループ学習を通じて、一人ひとりが生涯に渡って運動する習慣を養っていく
芸術	表現活動の充実と、生活や社会との関連の深化	・自己のイメージを明確にもち、表現を創意工夫できる教材の開発 ・協働活動を重視した授業の実施	・相互発表を通して、思いや意図・意見を伝え、互いの視点や考えの違いを認めることで表現を高め合う力の育成 ・コンクール、コンテスト等への任意参加、出品
英語	「話すこと」の指導の充実	・オンライン英会話事業の有効活用 ・TGGのプログラムの有効活用	話すことにつながる作文能力を養うとともに、思考力、判断力、論理性を鍛える
情報	情報活用能力の指導の充実	情報技術の技術力向上のためのoffice実習 思考力向上のための演習・課題	情報を関連づけることができる力を養い、様々な情報技術を使いながら、問題解決を図ることができる能力を鍛える
家庭	ホームプロジェクトおよび学校家庭クラブ活動の指導充実	・基礎的な知識、技能の習得 ・それらを活用した思考力、判断力、表現力の育成 ・主体的な問題解決学習の充実	生徒それぞれが以下を実施する ・生活内の課題発見 ・解決方法の検討と計画 ・課題解決に向けた実践活動 ・実践活動の評価・改善